

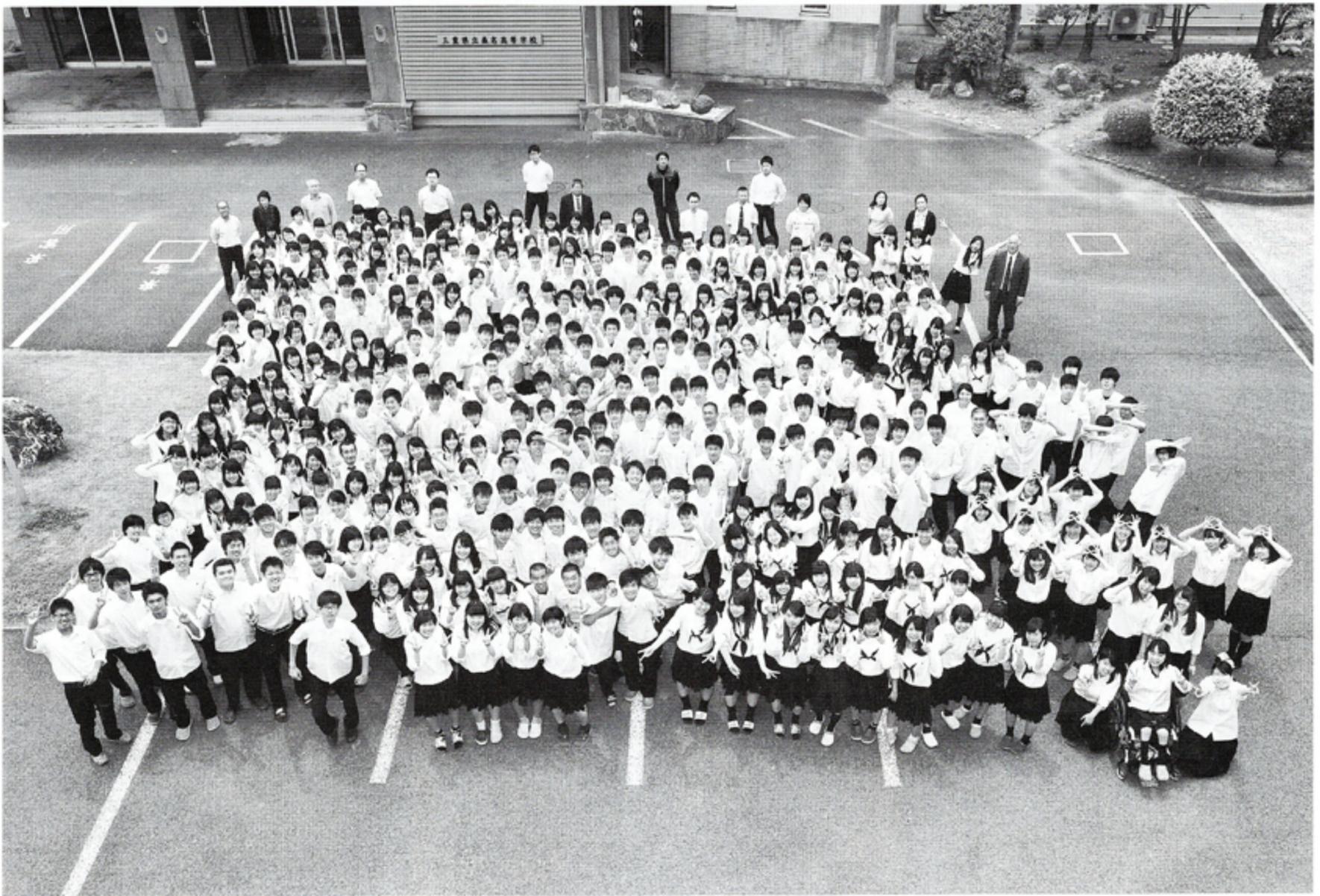


会報

No.35

平成 29 年 3 月 1 日

桑高同窓会



【平成 29 年 3 月卒業生】

目 次

同窓会会長・校長先生 挨拶	2 P
東京支部 活動報告	3 P
関西支部 活動報告	4 P
定時制部会 65周年記念総会開催	4 P
昔あって今ないもの	
- 桑高の歴史から学ぶ - 渡辺尚登	5 P
「桑高今昔物語 2」 西羽 晃会長	6 P
桑高行事写真	7 P
主要大学 合格状況	8 P

卒業生数・卒業生代表幹事一覧	
母校の主な活躍	9 P
同窓会関係	
27 年度事業報告・会計報告	
28 年度役員一覧と「桑高百年」PR	10 P
28 年度同窓会活動写真	
うどん部屋 2016	
同窓会寄贈品の写真	11 P

桑高同窓会の活動



桑高同窓会会長

西羽 晃
(全日制七回生)

私が桑高同窓会会長に就任して、早くも5年あまり経った。この間に色々新しい取り組みを始めることができた。それは私自身の力でなく、学校のご理解とスタッフの皆さまのおかげである。

この間に行ったのは、学校からの要望を受けて校旗と体育館綴帳の新調、衛生看護科の慈恵碑の移転、資料室の整備などである。また百周年記念碑の建立、前身校の一つである桑名市立高等学校の創立記念碑の建立。これらはいずれも前任会長から引き継いだ百周年事業の財産があったからで、私としては有難い環境の中で会長を引き受けることができたのである。

ソフト面での新しい取組みは「うどん部屋」である。全日制の「うどん部屋」を利用した同窓生は、ある程度の年配になっている。彼らが「うどん部屋」を懐かしみ、その復活を企画し、秋の桑高祭に出席したのは2013(平成25)年であった。「うどん部屋」が復活できるか、最初は心配したが、熱心なスタッフが集まり、そして「うどん」を趣味としている同窓生の指導の下に、天然調味料の味付けが好評であった。毎年チケツトは瞬く間に売り切れし、盛況で、今や桑高祭の名物行事となり、新聞でも紹介されている。「うどん部屋」を支えているスタッフは男女半々くらいだが、主力は女子力



である。一昨年の役員改選では世代交代も行い、新しいメンバーを選んだ。中でも女性を多く登用した。彼女らは「うどん部屋」で活躍した女子力である。

「会報」も紙面の改革を行い、毎年同じような「挨拶」を減らして、総会記念講師からの寄稿文や「桑高今昔物語」を掲載した。総会のあり方も改革し、受付などの担当学年を定め、また同窓生による記念講演も行い、総会への参加者も増えてきた。東京・関西支部も参加者が徐々に増えている。役員間のメールリング・リストを作成し、役員の意思疎通を図るようになっている。

今後の桑高同窓会の更なる活性化については、役員会で討議中であるが、会則の見直しや役員などの若返りなどを考えている。常にイノベーションを続ける必要がある。そのためには有効なるご意見を寄せてほしい。総会や「うどん部屋」などの行事に積極的に参加してほしい。世代や社会的地位を超越し、老若男女わけ隔てなく語り合えるのが同窓会の良さである。

ご挨拶



桑名高等学校長

竹 森 淳 二

同窓会員の皆様には、ご壮健にてご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育活動に多大なるご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年度は本校の様々な歴史的資料を保管する「資料室」の改修、「会議室」の改修、創立百年の碑や市立高女創立の地石碑の建立を行っていただき、本校の歴史に重みを加えていただきました。衛生看護分校時代の石碑「慈恵」も、看護科棟の前に移設していただきました。100周年事業は一段落をしたのですが、さらにご無理をお願いさせていただきました。各学科が取り組んだ学習成果を発表する「大発表会」のための掲示ボードを購入していただきました。本当にいつまでもお世話になっている次第です。

私自身、桑名高校に勤務して三年が過ぎようとしています。教員生活のラストイヤーになるだけに、特に今年度桑名高校で過ごした日々は、思い出深いものとなりました。忙しく日々を送る桑高生ですが、そんな中にも遊び心を忘れず、楽しむ時は楽しみ、締める時は締め、団結する時は団結する、そんなメリハリのある切り替えを、先輩たちが築いてきた伝統として引き継いでいると思っております。お互いの違いを認め合い、自分がないものを尊重し、お互いがお互いに対し、ちよつと気遣

いができるシーンをたくさんみせてもらいました。そういったことのできる桑高生を素晴らしいなと思いつながら、この三年間を過ごすことができたことを嬉しく思っています。

今年度は関西支部、東京支部ともに総会が開かれる年に当たりました。残念ながら関西支部の開催された日は、校務と重なってしまい、お邪魔することができずにとっても残念だったのですが、東京支部の方へは初めて出席させていただきました。見延山大学学長、浜島典彦氏の心温まるお話を聞かせていただき、また東京支部設立にご尽力いただいた方々のテーブルに同席させていただき、貴重な話をたくさん聞かせていただき、貴重な話を聞かせていただきました。本幅の広さと結びつきの強さを改めて実感させていただくことができました。

私自身、恥ずかしながらこういった仕事に就いておきながら、これまで自分の母校の同窓会活動にあまり積極的ではありませんでした。昨春、突然「還暦同窓会」の案内通知が舞い込みました。あや、高校時代の友達がみんなが還暦を迎える年になったんだと改めて思うと同時に、毎年参加させていただいている桑名高校同窓会総会の風景が頭に浮かんで来ましたが、以前だとそうしたかわかりませんが、さっそく出席の葉書

を投函しました。秋に無事同窓会が開かれ、40年余りの歳月が一挙にワープし、楽しい時間を過ごすことができました。また、この集まりをこれからも大切にしていかなければいけないなど、初めて思った次第です。これも桑名高校の同窓会に触れさせていただいたおかげかなと思っています。

三年間、本当にお世話になりました。これからの桑名高校同窓会のますますの発展を祈念するとともに、いつまでも桑名高校の最大の応援団でいていただきたいと、心よりお願い申し上げます。

【東京支部】

28年度支部活動あれこれ

支部長

綿引和彦

(桑高二十二回生)



桑名高校同窓会の皆様方ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、卒業生の皆さん心

からお祝い申し上げます。今、私が住んでいる茨城県では、スポーツ界の出来事で大いに盛り上がっています。

一つは、大相撲の稀勢の里(茨城県牛久市)の横綱昇進。

もう一つは、サッカーでの鹿島アントラーズ(茨城県鹿嶋市)のJリーグチャンピオンシップでの優勝とIFAクラブワールドカップ準優勝です。

さて、東京支部活動の様子をあれこれ紹介したいと思います。1. 東京支部第9回総会・・・参加

者69名
若手の参加が徐々に増加
11月12日に、東京支部の第9回総会が東京都千代田区の霞が関ビル35階で行われました。

今年度は、4年に一度の総会(オリピックの年)のため、来賓として本校の竹森淳二校長、同窓会から西羽晃会長、加藤寛理事、水谷康明理事の皆様が遠路足を運んでくださいました。また、伊藤徳宇桑名市長より祝電をいただきました。



東京支部総会

主な内容は、次のとおりです。

(1) 会場は、皇居、国会議事堂、東京タワーなどが一望できる素敵なところです。

(2) 参加者は、69名(昭和25年3月卒から平成6年3月卒まで)同窓会本部、東京支部で名簿の見直し作業をしており、その結果昭和50年代以降を中心に参加者が少しずつ増えております。

(3) 内容

- ① 記念撮影
 - ② 来賓のご紹介とご挨拶
 - ③ 第9回総会
- 平成25年「28年経過報告
新役員承認

④ 記念講話「私がインド紀行で考えたこと」
身延山大学学長 浜島典彦氏
桑高45年卒

2. 桑名人ネットワーキングパーティー
⑤ 懇親会
⑥ 校歌斉唱

会場では瀬古利彦さん桑名市スポーツ親善大使任命
瀬古選手：ユーモアたっぷりな方

伊藤徳宇桑名市長参加のもと、首都圏にお住いの桑名に縁のある方が一同に集まり(多くは桑高出身)桑名の食材を使った料理を楽しみ、桑名の魅力を改めて知ってもらおうとも、71名の桑名人同士の懇談と交流を深めた。



瀬古さんと伊藤市長の対談風景

(1) 日時：7月8日 19時から
(2) 会場：三重テラス2階
多目的ホール
東京都中央区日本橋室町

(3) 内容
〈対談〉
瀬古利彦 DeNA ランニングクラブ総監督と伊藤徳宇桑名市長対談

【主な内容】

- ・ 好物は、桑名のハマグリ
- ・ 桑名の明正中時代は、野球部のエース、たまたま陸上部の助っ人として出場した大会で

優勝、以後陸上競技に熱中。
桑名市出身なのに四日市市出身と勘違いされることが多い。
今の選手は、練習量が少ない。覚悟を決めて取り組んでほしい。
みんなで一緒に桑名のスポーツを盛り上げていきましょう。

〈ネットワーキングパーティー〉
桑名のハマグリ(240個)等の食材を使った料理を味わいながら、瀬古選手を囲み楽しい時間を過ごしました。
3. ロッテの山室晋也球団社長(桑高・昭和53年3月卒)を応援する会
：参加者31名
郷土菓子のアイス饅頭等で話題沸騰

昭和53年3月卒の有志主催(東京支部後援)で千葉ロッテマリーンズ球場のVIP室で同窓会が開催されました。



ドラフト会議での山室社長

(1) 9月22日に千葉ロッテマリーンズ球団社長の山室晋也氏を応援する会がロッテマリーンズ球場のフィールドテラス・スイート(特別室)で行われ

(2)

ました。(ロツテ×楽天戦：野球は残念ながら雨天中止) 当日は、野球観戦が中止となったので、球団側のご好意により普段では、入れない「ダッグアウト」をはじめ球場内の施設を見学させてもらいました。

懇親会では、桑名より取寄せた①アイス饅頭 ②スマックゴルフド2つの商品のお蔭で当時の桑名の話題で話が弾みました。

アイス饅頭：桑名の夏を代表するアイスキャンデー
スマックゴルフド：昭和40年代に桑名で誕生優しい味わいのクリームソーダ

これからも、機会をつくってマリンズスタジアムへ足を運び山室氏を応援しましょう。

関東地域に進学、就職される卒業生の皆さん東京支部では皆様方のイベント等への提案・参加を心より歓迎いたします。

最後に、桑名高校同窓会会員皆様方のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

「支部だより」第九回関西支部総会を去る平成二十八年十一月五日にホテルグランヴィア大阪にて五十余名のご出席の元、盛大に実施されました。桑中県女、桑高の校歌を全員で合唱し母校への思いを深めました。又当日遠路より多数の方々のご出席を賜わり事務局一同深く御礼申し上げます。次回第十回総会は関西支部設立三〇周年の記念総会となり、平成三十年(二年先)秋に実施する予定です。平成元年十一月二十三日第一回関西支部結成総会時には、本部役員・学校関係ご来賓の

【関西支部】

その時平成二十九年

一月二十一日

支部長

杉本芳昭

(桑高十回生)



桑名高校同窓会会員の皆様には益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。又今春ご卒業

の皆さんご卒業おめでとうございませす。

私はこの原稿を平成二十九年一月二十一日(土曜日)の午前中に書いています。今から十時間程前に米国第四十五代ドナルド・トランプ新大統領が誕生しました。「米国第一主義」を強調する発言に世界は大きく動いています。戦後七〇年世界の先進国として自負してきた日本も経済一外交三流の汚名から脱却しこの辺りで協同外交から前に強く一歩前進した外交が必要と思えます。ここ

にきて世界は大きく方向転換しつつあると考えます。新しき日本外交手腕に期待したいものです。うれしい事に同日大関稀勢の里が初場所に手初優勝し第七二代横綱に推挙される事に決まりました。日本人横綱として第三代若花田以来十九年ぶりです。現横綱大関陣に多少の陰りが見え始めた時、横綱稀勢の里の誕生は新風を注ぐ事になりました。相撲ファンの私達にとつて嬉しい出来事となりました。新年早々に私達に勇気と希望を与えてくれました。内外に於けるこのビッグニュースが一月二十一日同日に流れた事は時代の流れを強く感じる印象深い一日でありました。

「支部だより」第九回関西支部総会を去る平成二十八年十一月五日にホテルグランヴィア大阪にて五十余名のご出席の元、盛大に実施されました。桑中県女、桑高の校歌を全員で合唱し母校への思いを深めました。又当日遠路より多数の方々のご出席を賜わり事務局一同深く御礼申し上げます。次回第十回総会は関西支部設立三〇周年の記念総会となり、平成三十年(二年先)秋に実施する予定です。平成元年十一月二十三日第一回関西支部結成総会時には、本部役員・学校関係ご来賓の

方々、そして桑高同窓会会員の皆様方総勢一四五名の出席となり、華々しい記念総会となりました。次回三〇周年記念総会には第一回ご出席の皆様を始め新世代の同窓会皆様方多数のご出席を事務局一同お待ちしております。アットホームな雰囲気に関西支部の伝統です。一つの母校から巣立った人達がこの総会に集い互いに校歌を斉唱し親睦を深める場として活用して頂ければ幸いです。(クラス会も同時に参加されています。)



県女の皆さんの校歌斉唱

前九回総会にて支部新役員が承認されました。先達の皆様方が築き上げたこの伝統ある関西支部を今後継承する為に私達新メンバーは全力を注ぎます。今後共より一層のご支援・ご指導頂きます様よろしくお願い申し上げます。最後になりましたが桑高同窓会の益々のご発展と会員皆様方のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。

【関西支部役員一部変更】

支部長 杉本芳昭 (桑高十回生)
事務局長 木村陽一 (桑高二十三回生)
書記 河北弘美 (桑高三十二回生)
尚前支部長鈴木英雄様は顧問に就任

定時制部会
65周年記念総会開催

副会長
加藤武夫

(関西支部連絡先)
杉本芳昭 (桑高十回生)
〇九〇—一四八五—八二一一
木村陽一 (桑高二十三回生)
〇九〇—一七一七—八四八二

去る27年6月19日(日)、桑名シティホテルにおいて定時制部会65周年記念総会と懇親会を開催しました。本部からは西羽会長が出席され、ご祝辞を頂きました。参加者は前回70名でしたが、今回は44名と大幅に減少しました。会員の高齢化と卒業生の減少でやむをえない現象ですが、会は会員が近況を報告する等終始和やかに行われ、次回は参加者倍増で開催しようと思気盛んでした。



和やかな会場

昔あつて今ないもの

―桑高の歴史から学ぶ―

元桑高教諭

渡辺尚登

(桑高二十二回生)

同窓会の桑高創立百周年記念事業として、桑高にある資料室の整備をしていただきました。記念誌「桑高百年」の編さん・執筆と資料の収集・整理を担当した私としても、安心して資料室の場所は本館2階で、記念誌編さん室として使用していた教室を半分にしきり、資料室として独立させたものです。記念誌編さんのために集めた校内の資料や元教員・卒業生から寄贈を受けたものが収めてあります。資料としては、全日・定時制の卒業アルバム、全日制「桑高新聞」などのほか、桑高の前身の一つである桑名郡立高等女学校の同窓会誌「うつつみひ」(第4号・大正6、第5号・同7年)、GHQ占領期間中である1945(昭和20)年から1948(昭和23)年の三重県から県立桑名高等学校校長宛の通達・連絡などを綴じた綴りなど貴重なものがあります。

さて、同窓会は2013(平成25)年から毎年、桑高祭にテントの「うどん部屋」を出店しています。新聞にも報じられ、チケット販売時には大行列ができる人気企画になっていきます。もとの「うどん部屋」は1950(昭和25)年ころ定時制生徒のために設置され、のち全日制生徒も昼食時に利用できるようになりました。ちなみに私が在学中の1968(昭和43)年は並うどん30円、天ぷら一個5円でした。1989(平成元)年3月で閉鎖になりましたが、だし汁やちくわ・イ

モの天ぷらの味が多くの卒業生の懐かしい思い出になっています。まさに桑高の「昔あつて今ないもの」です。定時制商業科、全日制商業科と家政科、近年では衛生看護分校がなくなりまりました。プラネタリウム室、旧図書館前の桜の木、旧体育館前にあった池・藤棚もありません。学校敷地西側の松並木も消えつつあります。行事では、予餞会、弁論大会、体育祭名物の仮装行列、家政科による桑高祭でのファッションショーが、部クラブでは経済調査部、郷土研究部、珠算部、タイプ部、フラワークラブ、合唱部、応援団、写真部、点訳同好会などがなくなっています。時代の流れとはいえ、なかには、なぜなくなったのかという思いのものもあります。



しらうお 14号

ところで、昔から今も続いているものもあります。例えば、1965(昭和40)年から続く、現在52号の全日制生徒自治会誌「しらうお」です。記念誌編さんの過程で「しらうお」以前に発行された生徒会誌であったことがわかりました。1957(昭和32)年の「桑の実」創刊号です。学校には保存も記録もなく、元本校校長から寄贈された資料の中に「桑の実」があり、初めてその存在が分かった次第です。「新聞の発行、弁論大会開催不能になって今日、これが本校唯一の言論発表機関(生徒自治会長)」として刊行されました

が、2号は発行されないうままだったようです。そして8年後、「しらうお」が新たに刊行されました。「卒業生に贈る雑誌の発行がしたい」という生徒会役員の声から誕生し、内容は、一人50字の卒業生の言葉が中心となっていました。翌年の「しらうお」2号は、創刊号の反省から「卒業生だけのものではなく、在校生にもアピールする親しみやすい生徒会機関誌」をめざす内容になっています。卒業生のことは、生徒自治会活動の記録、クラブ紹介、文化祭や修学旅行の報告、小説・詩の創作などです。この編集方針や内容は、その後の「しらうお」の基本スタイルとなっていました。

1978(昭和53)年の14号は、これまでとは異なる内容となっています。一つは、編集に先立ち「従来の白魚は生徒自治会が、少しも白魚の意義などを考えずにする来ている(中略)我々一人一人が、白魚の発刊の意義をもう一度確認し合う必要がある」「白魚は必要な物か否かが問われる所まで来ている」(生徒自治会長)と問うことから出発しています。二つめは、次の3つの特集を14号の中心として行っています。

- 特集Ⅰ 現代を考える
 - 80年代を生きる青年のために 人権の尊重 澤下春男(学校長)
 - 猫の目 佐藤幸広
 - 高校生の現状と部落問題 石垣理佳
 - 人種のるつぼ 浅野浩実
 - 朝鮮半島の統一 諏訪茂樹
 - 「生きる」ということ
 - ―進行性筋ジストロフィー― 症児と共に― 大石直子
- いつか見た空 三浦 功
- 次の世代に語りつぎたいこと

私の戦争体験を通じて― 田中秋男(教諭)

特集Ⅱ 桑高祭の発展のために 七七年度桑高祭雑感 加藤幸弘

―新しい高校生文化を求めて― 教育研究全国集会 レポートより抜粋― 住田正雄(教諭)

「研集会報告書」の虚偽 諏訪茂樹

―間違いだらけの行事指導― 理想的な桑校祭を目指して 渡辺和貴

輝ける文化祭のレクイエム (投書)

特集Ⅲ 生徒自治活動の歩み 生徒自治会長の往復親書 小林孝生/木原優

本年度の生徒自治会を見て 上野 仁

健全で民主的な財政のために 鈴木秀文

生活改善運動をとりくんで 伊藤 浩

生活改善運動の発展を願う 渡辺敏雄(教諭)

マフラー許可を求めるH・R活動 木戸多尋

体育祭のとりくみ 鈴木勝子

生徒自治会と共に歩んで 大野 章(教諭)

討論会

―桑名高校に自治会は必要か― 桑高生のみなさんへ

加藤日出男(卒業生)

「しらうお」発刊の意義・あり方を問うということは、必然的に今の生徒自治会・桑高祭の意義を問うことになり、さらに自分たちをとりまく「現代」のあり方も問うことになります。「八〇年代に青年期を送るわれわれにとって『現代を考える』真剣なまなざしを持つことが要求されています」(第14号編集委員会)。

さいごの三つめは、これらの特集の文章の多くが平和・人権、生徒自治会・桑名祭を論じている、つまり評論になっていくことです。この意味において『しらうお』は文集や生徒会誌を超えたいわゆる「総合雑誌」であり、また生徒だけでなく教員や卒業生も寄稿していることから「桑名の総合雑誌」と言えます。

『しらうお』14号は、約40年も昔のものですが、今日も「意義・あり方」「必要か否か」を問われることは変わらないはず。「考えること」と、「論じること」も求められています。「意義のある、必要なもの」がなくなってしまうためにも、今後資料室が利用され、桑名の資料が活用されることを期待したいと思います。(平成28年度桑名同窓会幹事総会の記念講話をもとに加筆・修正したものです)



桑の実創刊号

桑高今昔物語2

桑高同窓会会長

西羽 晃

市立桑名高等女学校(市女)

前回は書きました桑名郡立(のち三重県立)高等女学校に続いて、桑名町立裁縫女学校が大正10(一九二二)年に始まります。同13年には桑名実業女学校(実女)となり、昭和10(一九三五)年に桑名町

立青年学校女子部、同12年に桑名市立青年学校女子部(青女)となり、同13年に桑名市立実科高等女学校(実科)となり、同18年に桑名市立高等女学校(市女)と幾多の変遷をしました。場所は終始一貫として現在の立教小学校の中にありました。桑高百周年事業の一部として「桑名市立高等女学校創立の地」の石碑が立教小学校の校内に建てられました。

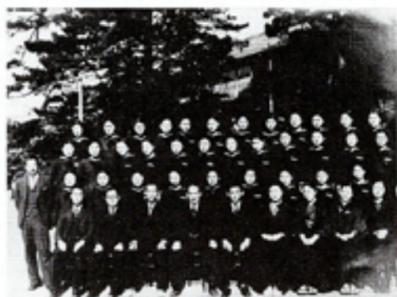


①桑名市立高等女学校創立の碑

実科の一回生の制服は前身の青女時代の制服のまま白ブラウスに紺サージの背広襟上衣、ひだスカートでした。二回生からは襟に白線を付けたセーラー服となりました。②③



②1938年



③1940年

戦時が深まるとともに学校へ行か

ずに工場へ働きに行かされました。市女も東洋ベアリング(現NTN)などへ通勤しました。服装もまちなちで、下はモンペ姿でした。④先生たちの服装も変化して行きま



④1944年

した。昭和19年には男先生はネクタイ姿が多く、女先生は和服姿が多いです。同20年になると男先生は国民服にゲートル姿が多くなりますが、女先生は和服も見られます。⑤⑥同20年7月17日の空襲で校舎は全



⑤1944年



⑥1945年

焼してしまいました。同年8月15日に戦争は終わりましたが、校舎が無

くなった市女は転々と移動します。まず当時の桑名市内の学校で無傷だった第五国民学校(現益世小学校)に移ります。ここには市役所も同居しており、午前・午後の二部制で授業が行われました。その後は東洋ベアリング青年学校の校舎に移りました。ここでは大成国民学校と同居でした。

戦時下の統制が無くなり、先生方の服装も元のようになりましたが、女先生には洋服が多くなりました。生徒たちは制服が揃わず、まちなちの上衣に下は白線の入ったズボンとなりました。⑦⑧同22年になると旧制中学校・女学校は廃止し、新制の高等学校に移行する方針が出されました。市女は男



⑦1946年



⑧1946年

女共学の商工専門学校として再発足する方針が出されました。その後の方針は変更され、桑名市内の旧制中学校・女学校が統合されて、新制の桑名高等学校となりました。

平成28年 桑高の主な行事

体育祭

9 / 16



修学旅行

10 / 18~20



桑高祭

9 / 9~10



遠足

10 / 21



スポーツ大会

7 / 12~14



衛生看護科戴帽式

11 / 24



定時制修学旅行

11 / 9~11



定時制体育祭

9 / 23



主要大学 合格状況(全日制)

大学名	入試年度					大学名	入試年度				
	2012	2013	2014	2015	2016		2012	2013	2014	2015	2016
北海道	0	1	2	0	2	国際教養	1	0	0	0	0
東北	0	0	2	0	0	首都大東京	0	1	2	0	2
筑波	1	0	1	1	2	横浜市立	0	0	0	1	0
千葉	0	0	2	1	0	岐阜薬科	1	1	0	0	0
お茶の水女子	0	0	0	0	0	愛知県立	4	10	6	4	7
東京	1	0	0	0	0	名古屋市立	9	6	6	4	5
東京外国語	0	0	1	0	0	三重県立看護	3	1	1	2	3
東京学芸	0	1	1	1	1	大阪府立	2	0	1	3	4
東京芸術	0	0	0	0	1	その他公立大	11	5	10	12	16
東京工業	1	0	0	1	0	公立大合計	31	24	26	26	37
一橋	1	0	0	0	0	青山学院	1	0	2	3	0
横浜国立	1	0	3	0	0	慶応義塾	4	3	3	1	2
富山	1	0	0	1	5	上智	1	0	0	0	0
金沢	7	3	4	9	6	中央	4	2	3	7	10
福井	3	6	0	1	5	東京理科	12	4	5	15	11
山梨	1	0	0	0	1	法政	6	2	7	10	4
信州	3	5	4	3	2	明治	4	6	13	8	2
岐阜	4	3	1	5	3	立教	0	2	1	2	0
静岡	6	7	6	4	11	早稲田	7	6	6	2	3
愛知教育	5	3	6	4	5	愛知	46	44	31	63	22
名古屋	21	11	14	16	12	愛知工業	35	14	18	21	16
名古屋工業	17	13	15	12	11	愛知淑徳	62	57	34	34	48
三重	31	44	62	42	38	金城学院	25	26	24	19	20
滋賀	2	1	2	2	1	椋山女学園	23	24	9	18	30
京都	1	4	1	3	1	中京	154	140	96	101	66
大阪	2	1	1	0	2	名城	110	106	96	95	97
神戸	2	0	0	1	1	南山	120	97	103	78	73
奈良女子	2	0	0	3	0	皇学館	7	8	20	15	11
岡山	0	2	1	0	3	同志社	36	24	26	19	14
広島	1	3	0	1	0	立命館	80	57	86	76	40
九州	1	0	0	0	0	関西	16	21	15	12	13
その他国立大	9	10	10	9	6	関西学院	8	5	9	5	6
国立大合計	124	118	139	120	120	その他私立大	241	247	294	250	172
						私立大合計	1013	895	901	854	734
						三重短	3	9	8	6	10
						国公立短合計	3	9	11	7	13
						私立短合計	8	5	8	2	8
						就職	0	1	2	1	1

【平成 29 年 3 月卒業生】

		男	女	計 (人)
全 日 制	普 通 科	130	148	278
	理 数 科	18	22	40
	衛生看護科 (本科)	0	38	38
	衛生看護専攻科	1	32	33
定 時 制	普通科 (三修制含む)	6	3	9
合 計		155	243	398

平成 29 年度 3 月卒業生 同窓会クラス代表幹事

【全 日 制】

学年代表幹事 普通科 4 組 村井晃太郎
 普通科代表幹事 普通科 4 組 富永 健太
 理数科代表幹事 理数科 8 組 澤田 永

1 組 普通科 白木 優 八島永々子
 2 組 普通科 岩田 唯花 森 万桜
 3 組 普通科 坂 奈々恵 安井 千織
 4 組 普通科 富永 健太 村井晃太郎
 5 組 普通科 伊藤 涼 竹中 玲奈
 6 組 普通科 小寺 唯斗 古村 直人
 7 組 普通科 岡村 光将 藤島 昂大
 8 組 理数科 木村 奈央 澤田 永
 9 組 衛生看護科 青山 舞衣 伊藤瑠々風

【衛生看護科】

代表幹事 ◎青山 舞衣 伊藤瑠々風

【衛生看護専攻科】

代表幹事 ◎山中 美優 柏木沙耶奈

【定 時 制】

代表幹事 ◎兼田 弘樹 竹差 涼太



平成 28 年度 クラス代表幹事

母 校 の 活 躍

クラブ・学科	大会名	種目	結果	氏名
陸上競技部	第 69 回 三重県高等学校 陸上競技選手権大会 H28.5/28 ~ 5/30	女子 3,000m	2 位	長谷川美穂
軟式野球部	平成 28 年度 三重県高等学校軟式野球 春季大会 兼 三重県高校総体 H28.4/17 ~ 5/28		準優勝	鬮目健太・瀬古隼多・小川勢太 新貝恭平・谷口歩夢・堀田都司 片山怜央・菱川 遼・前田依希 松田直之・吉田 峻・岩田斗真 菱川直輝・南川輝汰
囲碁将棋同好会	平成 28 年度 高等学校囲碁選手権三重県大会 H28.5/3 ~ 5/4 (全国大会出場)	個人戦 団体戦	優勝 優勝	荒川郁也 荒川郁也・伊藤重希
	三重県高校囲碁秋季大会 H28.8/27	団体戦	優勝	ゲデス ケンジ 酒井啓輔・松村佳依・西川英晴
体操部	三重県高等学校総合体育大会 H28.5/7 (全国大会出場)	女子個人総合	3 位	内田真子
放送部	第 63 回 全国高等学校放送コンテスト三重大会 H28.6/19 (全国大会出場)	アナウンス部門	優秀賞	安達花風
書道部	第 36 回 みえ高文祭 第 37 回 みえ高文祭 H28.10/21 ~ 23	書道部門 書道部門	特選 特選	岩田知里 佐藤杏香
競技かるた部	第 18 回 三重県小倉百人一首大会 H28.4/29 (全国大会出場)		4 位、5 位 6 位、8 位	古市明里・村上琴音 中谷あかり・大池純夏

桑名高校同窓会 平成27年度事業及び会計報告

平成27年度 事業報告

(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

平成27年8月6日(木) 桑名高校会議室
105周年第1回実行委員会

平成27年8月23日(日) 桑名シティホテル
27年度第1回運営委員会

平成27年9月12日(土) 桑名高校
桑高祭「うどん部屋」出店

平成27年10月8日(木) 桑名高校会議室
105周年第2回実行委員会

平成27年10月18日(日) 長島温泉ホテル花水木
創立105周年記念総会

平成27年11月21日(土) 桑名シティホテル
27年度第1回役員会

平成28年2月14日(日) 朝日鑄工所会議室
27年度第2回役員会

平成28年2月29日(月) 桑名高校
同窓会入会式

平成28年3月1日(火) 朝日鑄工所会議室
卒業式・会報「桑高同窓会」No.34発行

平成28年4月24日(日) 朝日鑄工所会議室
27年度第3回役員会

平成28年5月15日(日) 桑名シティホテル
27年度第2回運営委員会及び学校長並びに管理職との懇談会

平成28年6月19日(日) 桑名シティホテル
定時制部会65周年記念総会

平成28年6月27日(月) 桑名高校
有孔ボード寄贈

平成28年7月9日(土) 朝日鑄工所会議室
27年度第4回役員会

平成27年度 会計報告

(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

	科 目	予 算	決 算	増 減
収入の部	入 会 金	1,850,000	1,830,000	- 20,000
	会 費	1,350,000	1,691,000	341,000
	受 取 利 息	3,000	2,920	- 80
	事 業 収 入	120,000	127,200	7,200
	会報購読料	1,000,000	878,000	- 122,000
	百年事業会計より繰入	1,747,819	1,747,819	0
	雑 収 入	25,000	60,000	35,000
	収 入 合 計	6,095,819	6,336,939	241,120
	前期繰越金	13,944,577	13,944,577	0
	合 計	20,040,396	20,281,516	241,120
支出の部	総 会 費	1,600,000	2,178,046	578,046
	会 議 費	300,000	451,166	151,166
	印 刷 費	600,000	456,921	- 143,079
	通 信 費	600,000	707,492	107,492
	事業費(桑高祭)	150,000	421,496	271,496
	慶 弔 費	100,000	100,000	0
	支部助成金	200,000	200,000	0
	卒業記念品	300,000	292,300	- 7,700
	交 通 費	100,000	0	- 100,000
	名簿管理費	200,000	54,000	- 146,000
	雑 費	150,000	127,650	- 22,350
	支 出 合 計	4,300,000	4,989,071	- 689,071
	予 備 費	15,740,396		
	合 計	20,040,396	4,989,071	
次期繰越金		15,292,445		

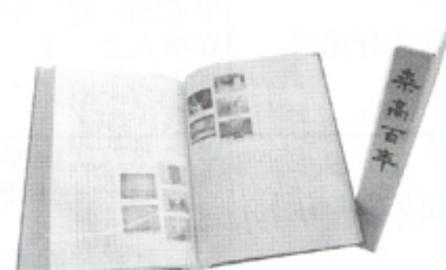
財 産 目 録

(平成28年7月31日現在)

資産の部	現 金		0
	定期預金	桑名信用金庫	9,027,183
	普通預金	桑名信用金庫	2,225,243
		ゆうちょ銀行	4,040,019
	仮 払 金	うどん部屋運営費	0
	立 替 金	百年記念事業費	0
資産合計		15,292,445	
負債の部	未 払 金		0
	負債合計		0
	差引純財産		15,292,445

平成28年度 桑名高校同窓会役員

会 長	西羽 晃(桑全 7 回生)	長瀬 浩(桑全 2 4 回生)
副 会 長	森田好博(桑全 9 回生)	水谷康朗(桑全 3 0 回生)
理 事	加藤武夫(桑定 1 1 回生)	渡辺浩子(桑全 3 1 回生)
	岡野良子(桑看 7 回生)	水貝千寿子(桑全 3 1 回生)
	上田広吉(桑全 1 1 回生)	長谷川久美(桑全 3 2 回生)
	渡辺 醇(桑全 1 3 回生)	金森光則(桑全 3 6 回生)
	森 一蔵(桑全 1 6 回生)	小林宗良(桑定 1 3 回生)
	石垣英一(桑全 1 8 回生)	岩谷幹生(桑定 1 8 回生)
	山下卓司(桑全 1 8 回生)	荒木佳代(桑看 7 回生)
	竹山延幸(桑全 2 0 回生)	伊藤 巧(桑全 2 4 回生)
	福田正道(桑全 2 1 回生)	萱野治道(桑全 2 6 回生)
	加藤 寛(桑全 2 2 回生)	小杉 悟(桑全 3 1 回生)
	西村治生(桑全 2 3 回生)	



「桑高百年」
 「三重県立桑名高等学校創立百年記念誌」
 A4版約700頁(うち口絵32頁)ご希望の方は下記へ、お振込下さい。
「ゆうちょ銀行」
 ○振替口座番号: 00890・4・87537
 ○加入者名: 桑名高校同窓会
 ○金額: 8000円(送料・消費税共)

桑高同窓会の活動

28 年度同窓会幹事総会

2016.10.30



西羽会長挨拶



伊藤市長挨拶



120名の参加者



渡辺 尚登氏の講演



乾杯 綿引支部長

同窓会入会式 2016.2.29



中締め 杉本支部長



生徒会自治会誌の歴史



生徒代表に記念品贈呈

うどん部屋2016

同窓会寄贈品 2016.6.27



切符売り場に長蛇の列



先輩秘伝の出汁作り



有孔ボード



チケットは30分で乾杯



今年もご苦労様でした



研究発表等に利用

同窓会のあゆみ

明治42年1月29日	桑名郡立高等女学校設立の建議	10年5月13日	90周年記念総会(於)長島温泉ホテル「花水木」
43年4月5日	桑名郡立高等女学校第1回入学式	11月1日	関西支部創立10周年第4回総会(於)舞子ピラ
大正10年4月	桑名町立裁縫女学校開校	11年11月14日	市女創立80周年記念同窓会
11年4月1日	郡立高女は三重県立桑名高等女学校となる	12年4月10日	第5回東京支部総会(於)渋谷東急ホテル
12年4月5日	三重県桑名中学校(桑名町立)第1回入学式	11月25日	定時制創立50周年記念同窓会
13年4月29日	桑名町立裁縫女学校を廃止し、桑名実業女学校開校	13年6月10日	衛生看護分校が5年一貫教育を開始
15年4月1日	三重県桑名中学校は三重県立桑名中学校となる	14年4月1日	県女創立95周年記念総会
昭和10年7月1日	桑名実業女学校は桑名町立青年学校女子部となる	15年5月15日	創立95周年記念総会(於)桑名平安閣
12年4月1日	桑名町立青年学校女子部は桑名市立となる	10月25日	衛生看護創立30周年講演
13年4月1日	桑名市立青年学校女子部は桑名市立実科高等女学校となる	10月31日	関西支部第5回総会
18年4月1日	市立実科高等女学校は桑名市立高等女学校となる	11月8日	第6回東京支部総会
23年5月12日	桑中・県女・市女が統合。三重県桑名高等学校として発足	17年10月15日	定時制創立55周年総会
8月1日	定時制課程併置	18年10月22日	桑名高校創立百周年記念事業実行委員会設置
28年1月11日	桑中・県女・市女・桑高各同窓会が統合 三重県桑名高等学校同窓会を結成	19年9月25日	県女創立百周年記念同窓会(於)桑名シティホテル
30年4月1日	三重県立桑名高等学校と改名する	20年5月15日	関西支部20周年記念第6回総会
43年11月24日	桑高創立20周年記念総会開催	10月19日	東京支部25周年記念第7回総会
49年4月1日	衛生看護分校設置	11月16日	創立百周年記念式典(於)桑名市民会館
52年4月1日	衛生看護分校に衛生看護専攻科設置	21年10月10日	創立百周年記念総会
53年10月10日	桑高創立30周年記念総会(於)市民会館	10月11日	(於)長島温泉ホテル「花水木」
54年11月3日	県女創立70周年記念総会	22年7月25日	創立百周年卒業生作品展
55年8月10日	体育館緞帳寄贈記念総会	8月4日	桑高百年展
58年5月8日	桑高創立35周年記念総会(於)諸戸邸・市民会館	9月	創立百周年記念誌「桑高百年」刊行
10月	東洋ペアリング桑名桑洋会結成	23年4月1日	衛生看護分校を本校全日制衛生看護科として設置
59年11月11日	東京支部結成	7月3日	桑名高校定時制創立60周年記念総会
60年3月16日	市女創立60周年記念総会(於)桑名シティホテル	9月20日	桑名高校定時制創立60周年記念同窓会文化祭
4月25日	県女創立75周年記念総会(於)桑名シティホテル	24年10月28日	桑名中学校同窓会幹事総会(解散総会)
63年3月17日	芸術館竣工にともない陶芸電気窯寄贈	11月18日	関西支部総会
10月30日	創立80周年・桑高創立40周年・会員名簿発行 記念総会(於)長島温泉ホテル「花水木」	25年9月7日	東京支部総会
11月13日	東京支部総会(アラスカ)	26年2月27日	桑高祭にて「うどん部屋」出店
平成元年11月23日	桑高同窓会関西支部結成	26年9月13日	桑高祭にて「うどん部屋」出店
2年4月13日	県女創立80周年記念総会	11月9日	関西支部総会
3年10月27日	定時制40回記念総会	27年2月27日	体育館新緞帳贈呈(百周年記念事業)
4年8月9日	桑中創立70周年記念総会	9月1日	(百周年記念事業として)
11月1日	第2回関西支部総会		同窓会資料室改修・会議室改修
11月8日	第3回東京支部総会	9月12日	創立百周年記念之碑建立・看護分校石碑移築
5年5月27日	県女創立85周年記念総会	10月18日	桑名市立高等女学校創立の地石碑建立
10月24日	85周年記念総会「県女創立の地」記念碑建立	桑高祭にて「うどん部屋」出店	創立105周年記念同窓会総会・懇親会
7年11月12日	増地克之氏柔道優勝記念碑寄贈	(於)長島温泉ホテル「花水木」	
8年1月9日	定時制45回記念総会	28年6月19日	定時制部会65周年記念総会
6月22日	第4回東京支部総会(渋谷東急ゴールデンホール)	(於)桑名シティホテル	
23日	県女創立90周年記念総会	6月27日	「有孔ボード展示パネル」を学校に寄贈
		9月10日	桑高祭にて「うどん部屋」出店
		10月30日	同窓会幹事総会(於)桑名シティホテル
		11月5日	関西支部総会(於)ホテルグランヴィア大阪
		11月12日	東京支部総会(於)東海大学学友会館

桑高同窓会ウェブサイトのご案内

同窓会情報・住所変更等のご連絡は
同窓会公式ホームページまでお願いします。

三重県立
桑名高等学校同窓会オフィシャルサイト
<http://kuwanakoob.com>

facebook に三重県立桑名高等学校同窓会の
オフィシャルページを開設しました。
情報交換の場に、お役立てください。

桑名高校同窓会
<https://www.facebook.com/kuwanakoob>

